



クリエートメディック株式会社

2020年度の決算概要と 今後の経営戦略

2021年2月12日(金)

代表取締役社長

佐藤 正浩

◆新型コロナウイルスの影響

国内

- 感染症指定病院などICUが病床逼迫
 - 医療従事者の負担が増加
 - 病院の感染対策により手術等が延期
営業マンの訪問規制も強化
- 医療は逼迫した状況

海外 (中国)

- ・第1波 感染時期(1~3月)
 - 武漢が感染源となり都市封鎖(2・3月)
 - 北京・広州は移動制限により患者数が減少
 - ・4月以降
 - 各地で感染者発生、局地的な都市封鎖
 - 入院患者・外来診療の制限
- 中国の経済活動は回復傾向だが、
医療体制は感染対策により正常化に至らず

営業成績



(百万円)

	前 期	実 績	前期比
売上高	10,843	10,830	△0.1%
営業利益	1,083	984	△9.1%
経常利益	1,065	952	△10.6%
当期純利益	725	659	△9.0%

■ 連結対象会社

・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、ベトナムクリエート、九州クリエート

売上高(販売形態別)



(百万円)

自社販売		
		(前期比)
泌尿器系	2,958	(+3.8%)
消化器系	2,477	(Δ 2.6%)
その他	1,203	(Δ 3.9%)
合計	6,640	(Δ 0.1%)

海外販売2,943百万円
(前期比 Δ 1.8%)

- ・中国 : 2,113百万円(Δ 3.5%)
- ・輸出 : 782百万円(+ 4.3%)
- ・その他 : 47百万円(Δ 14.1%)

OEM販売 1,245百万円
(前期比 +3.7%)

- ・血管系 : 672百万円(+0.2%)
- ・看護検査 : 436百万円(+ 3.2%)
- ・その他 : 136百万円(+27.2%)

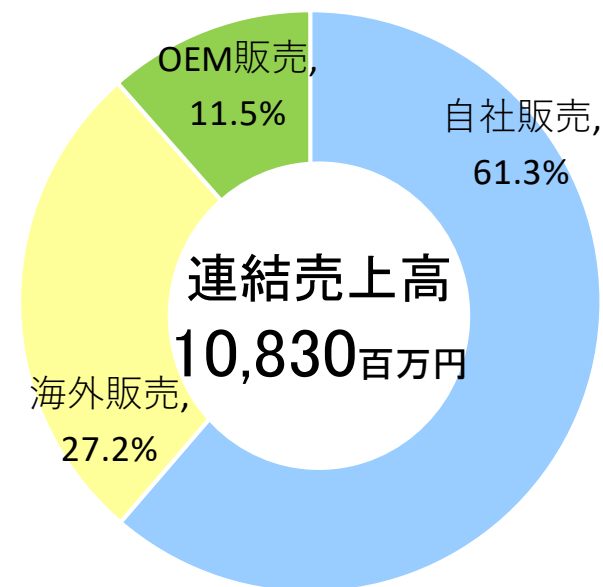
売上高



(百万円)

	前期	実績	前期比
自社販売	6,645	6,640	△0.1%
海外販売	2,996	2,943	△1.8%
OEM販売	1,201	1,245	+3.7%
合計	10,843	10,830	△0.1%

販売形態別 構成比



海外売上高比率

2019年:27.6%

2020年:27.2%(△0.4 ㊦)

販売費・一般管理費

(百万円)

	前期	実績	前期比
人件費	2,614	2,602	△12
経費	1,529	1,490	△39
販管費	4,144	4,092	△51

➤ 人件費

△国内の定年退職、自己都合退職による人件費の減少

➤ 経費

+テレワーク構築など消耗品費、
情報システムの支払手数料増加

△営業自粛の交通費減少

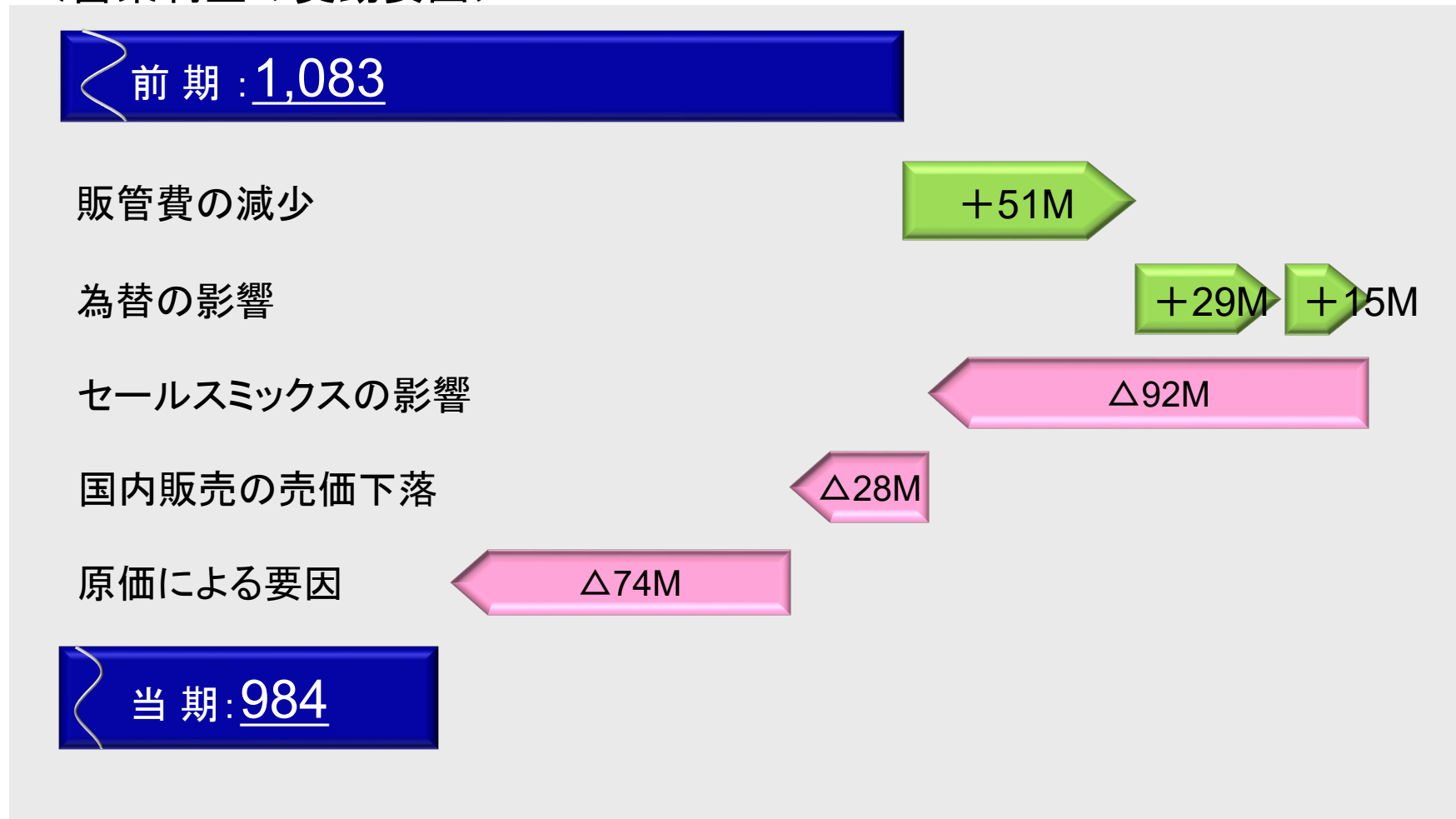
△学会・展示会中止の広告宣伝費減少

営業利益



＜営業利益の変動要因＞

(百万円)



経常利益・純利益

(百万円)

	前期	実績	前期比
売上高	10,843	10,830	△13
営業利益	1,083	984	△98
営業外収益	42	43	+1
営業外費用	60	75	+15
経常利益	1,065	952	△113
特別利益	35	48	+13
特別損失	-	17	+17
法人税等	376	324	△51
当期純利益	725	659	△65

- 営業外収益
 - ・受取利息など 33M
- 営業外費用
 - ・為替差損 60M
 - ・支払利息など 7M
- 特別利益
 - ・中国重点産業奨励金47M
- 特別損失
 - ・製品回収費用 12M
 - ・有価証券評価損 4M

設備投資・研究開発費

設備投資

設備投資：483百万円

(主な内容)

・大連工場

自動化設備、改修工事 149M

・日本国内

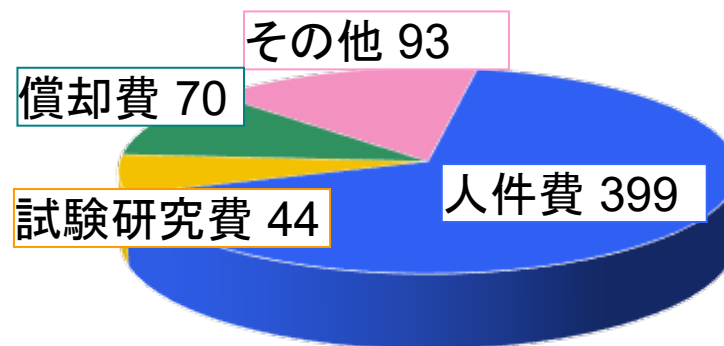
研究開発用の機械装置

生産設備、情報システム投資 303M

研究開発費

研究開発費：606百万円

・コロナ禍の活動制限による減少



次期業績予想 (2021/12)



(百万円)

	前期	次期予想	前期比
売上高	10,830	11,086	+2.4%
- 自社販売	6,640	6,850	+3.1%
- 海外販売	2,943	2,952	+0.3%
- OEM販売	1,245	1,284	+3.1%
営業利益	984	788	△20.0%
経常利益	952	800	△16.0%
当期純利益	659	559	△15.2%

[想定レート USD = 105.7円]

重点施策

新たな働き方の構築

- ・テレワークの環境整備
- ・ニューノーマルの販売施策

採算性の向上

- ・成型・検査工程の自動化
- ・品目集約化

グローバル事業の推進

- ・中国のターゲット拡大
- ・欧州医療機器規則の対応
- ・東南アジア等の市場開拓

中期経営計画〔次期の戦略(2020-22)〕

(百万円)

中期経営目標(2022年)

	当初計画	修正計画
売上高	127.0億円	115.4億円
経常利益	14.0億円	8.5億円

計画変更の要因

- ◆ 自社販売
 - ・ 泌尿器系・消化器系の販売強化
 - 営業自粛、病院の訪問規制による遅れ
- ◆ 海外販売
 - ・ 主要都市の販売強化、
地方都市・一般病院への採用拡大
 - 営業自粛、病院の訪問規制による遅れ
- ◆ OEM販売
 - ・ 新規OEMの取引開始
 - 開発スケジュールの遅れ

配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
2020/12期	17.00	20.00	37.00
2021/12期 (予想)	17.00	20.00	37.00

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2021年 2月12日